

学校運営協議会

2

保護者・地域との連携

【共育・交信】

大樹小の強み①【共育・交信】

関係機関、こども園・中・高との連携

【共育・交信】

めざす子ども像

- ・チャレンジを大切にして主体的に取り組む子
- ・自律して行動する子
- ・相手や場面を意識できる子

学校教育目標

- ✿ 強く (主体性)
- ✿ 正しく (自律性)
- ✿ 美しく (相手意識)

めざす職員室像

- ・支持的風土を大切にする
- ・一人一人が個性を発揮する (当事者意識)
- ・最大の教育環境であることを教職員が自覚し生き生き元気に輝く

モットー

笑顔で登校 笑顔で下校

めざす姿【ゴール】

○元気な (主体性) ○心からの (自律性) ○伝わる (相手意識)

「元気な」笑顔がいっぱい大樹っ子

合言葉

「わくわく(場を創ろう!)」「当事者意識」「そうぞう(想像・創造)」「徹底」

学力・体力の向上

- わくわく感に基づく仕掛けの工夫, 展開
→取組・成果の見える化, 蓄積, 徹底
- 「PDCAサイクル」の重視
- 教科担任・授業交換・実践交流の推進
- ゴールを意識した取組の焦点化

大樹学の充実

- 「実感」のある学びの展開
- ふるさと大樹を「知る, 誇る」思いの醸成
- 「創造」の意識を高めさせる学びの展開
- 事業の実施に向けた連携の更なる充実
(コーディネーターとの連携)

ICTの活用

- ・『授業での活用』『日常での活用』『業務改善』
- ・デジタルとアナログのバランス(ステップ3)

チャレンジと焦点化

- 「わくわく感」に基づくチャレンジの場の創造
- 「たいき」に基づく焦点化した確かな規律指導
- 「目指す子ども像」を柱とした豊かな心の育成
- 取組の指針は「学校教育目標の達成」
- 「スパン」, 「ゴール」, 「徹底」を意識した焦点化した取組の展開

働き方改革の推進

- 「働きやすさ」と「働き甲斐」を重視した改革の推進
- 分掌業務の活性化(業務の整理, 組織の機能化)
- 「個に応じる」「チームで対応する」特別支援教育の姿勢を活かした各種取組対応の推進
- 最大の教育環境である「教職員の元気」を追究する職場風土の醸成

3

- * 「一体化」を基盤とした各種取組の具体化
→当事者意識に基づく「自走」の充実・展開

学校力の向上

大樹小の強み②【取組の基盤】

- * 教職員一人一人が自分の言葉で取組を語れる
→課題・方法・現状・成果 (PDCAの意識)

